

2024(令和6)年度 ~ゆいまーる業務改善 in おきなわ~

## 社会医療法人敬愛会 なかがみ地域包括センター

### インカム活用で業務効率化アゲアゲ作戦



病床数 60 床 介護付有料老人ホーム 4 床  
職員数 介護付有料老人ホームなかがみ苑 56 床  
看護師4名 介護職 19 名 相談員 1 名  
作業療法士 1 名 介護支援専門員 1 名

#### 《課題・背景》

- ◆なかがみ苑の面積が広く  
フロアが 3 階にわたっている  
⇒3 階のフロアに職員が複数分散勤務
- ⇒職員間の物理的距離が遠い  
⇒導線が長い
- ➡ 効率的なコミュニケーション手段が必要！！

#### 《目的・目標》

- コミュニケーションツールとしてインカム  
活用に着眼して
- 1 スタッフ間のコミュニケーションを円滑  
にすることで、ケアの効率や無駄な動  
きを少なくする
  - 2 タイムリーに連絡を取り合い、ケアの  
時間短縮を図る

#### 《取組み内容》

##### インカム活用事例



応援要請

リーダーが全員へ伝達  
指令を出す

トイレ介助中で応援不可  
他の人へ要請依頼

トイレ  
タレリ-な  
コミュニケーション可

#### 《成果・効果》

##### 《財務の視点》(費用対効果)

- ・費用対効果あり、コストパフォーマンス・タイムパフォーマンス成果あり

##### 《顧客の視点》

- ・入居者のニーズに速やかにゆとりをもって対応
- ・業務効率があがり職員の負担が軽減した

##### 《業務プロセスの視点》

- ・連携した情報のやり取りが容易にでき時間短縮

##### 《学習と成長の視点》

- ・指示や示唆をもらうことができた
- ・他のスタッフの業務を知る事で仕事の流れがわかった
- ・容易にコミュニケーションが取れ安心感・一体感がみられた

#### 《ナースセンターから一言》

◎「インカムはイベント時の連絡手段」と  
いう思い込みはいけませんね！

◎費用対効果を考慮したインカム活用  
で、スタッフ間のコミュニケーション  
を円滑にし、業務の効率化に繋げて  
おり、有益な取組みです。  
連絡・伝達にお悩みの施設は参考に  
してみてはいかがですか。



なかがみ苑においてコミュニケーションツールとしてインカムは便宜が良い